

星空ニュース

2021. 8月の星空

上旬: 22時頃 中旬: 21時頃 下旬: 20時頃

天文現象

- 8/2 土星が衝
…地球から見て土星が太陽の正反対の位置にくること。
- 8/8 新月
- 8/11 月と金星が並ぶ（夕方、西の空）
- 8/13 夜明け前にペルセウス座流星群
が極大（出現のピーク）
- 8/14 伝統的七夕
- 8/16 上弦
- 8/20 木星が衝
…地球から見て木星が太陽の正反対の位置にくること。
- 8/20～22 月、土星、木星が並ぶ
- 8/22 満月
- 8/30 下弦



★星座盤の使い方



星座盤は空にかざして方位を合わせてみて！
空と重ねると…東西の向きが正しくなるよ。

ワンポイント星座



へびつかい座

名医アスクレピオスの姿を描いたへびつかい座。アスクレピオスは賢者ケイロンから医術を学び、多くの人の命を救いました。しかし、ついには死者までもよみがえらせたために、大神ゼウスの怒りを買い、雷に打たれて命を落としてしまいます。



・ ベガロク ©dwarf / 多摩六都科学館

今月のポイント

2021年は観察の絶好のチャンス！
ペルセウス座流星群を見よう

毎年お盆シーズンに出現のピークを迎える、ペルセウス座流星群。流星群の出現の時期が夏休みと重なることや、夜中まで星を見ていてもそれほど寒くないことから、観察に挑戦しやすい流星群といえるでしょう。さらに今年は8月8日が新月のため、ピークの期間は月の影響がほとんどありません。天気さえ良ければ、夜半を過ぎて明け方に近づくほど多くの流れ星が見られる予想です。ぜひこの機会にペルセウス座流星群をご覧ください。

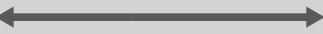


怪物メデューサの生首を手にした勇者ペルセウスの姿で描かれます。

おすすめの日程

8月

11 (水)	12 (木)	13 (金)	14 (土)
-----------	-----------	-----------	-----------



◎特におすすめ！

出現のピークは13日の夜明け前。その前後数日間も、普段より流れ星が見られるチャンスです。流れ星を見るコツは、

- ①明かりの少ない
- ②視界が開けた場所で
- ③空全体を広く眺めること

できるだけ時間をかけて暗さに目を慣らして、じっくりと空を眺めましょう。

準備しておくといいもの



懐中電灯（赤いセロハンなどを巻いておくと良い）／防寒具／レジャーシート／飲み物／おやつ

注意点

- ・感染症対策を行い、体温調節に気を付けて、万全な体調で観察しましょう。
- ・安全な場所で観察しましょう。車や動物にも注意が必要です。
- ・子どものみなさんは必ずおうちの方と一緒に観察をしましょう。